

## アスベスト大気濃度調査の概要（被災地以外の地域）

## 同一調査地域における調査結果（総繊維数濃度）

地域分類	最小値～最大値（本／リットル）						
	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
地域数（地域）	140	54	51	50	50	54	54
旧石綿製品 製造事業場等	0.23 ～3.91	0.12 ～1.51	0.14 ～0.92	0.06 ～0.24	0.10 ～0.41	<0.06 ～0.11	0.07 ～0.13
廃棄物処分場等	<0.11 ～6.55	0.18 ～5.96	0.10 ～4.69	0.06 ～1.05	0.11 ～0.81	0.06 ～0.61	0.07 ～0.31
解体現場 （敷地周辺）	0.11 ～19	<0.12 ～33	<0.06 ～18	0.06 ～13	0.11 ～8.1	<0.06 ～1.3	0.06 ～2.3
蛇紋岩地域	0.22 ～3.82	0.38 ～1.50	0.21 ～0.98	0.06 ～0.63	0.16 ～0.63	0.06 ～0.17	0.09 ～0.15
高速道路 及び幹線道路沿線	0.22 ～4.04	0.15 ～4.48	0.19 ～1.65	0.10 ～1.31	0.31 ～2.6	0.06 ～0.33	0.05 ～0.34
住宅地域	0.41 ～2.89	<0.12 ～2.65	0.14 ～0.79	0.06 ～0.80	0.10 ～1.5	0.06 ～0.22	0.05 ～0.19
商工業地域	<0.34 ～3.37	0.12 ～2.37	0.14 ～1.77	0.06 ～0.43	0.10 ～0.62	0.06 ～0.39	0.06 ～0.26
農業地域	0.38 ～1.43	0.86 ～1.16	0.26 ～0.64	0.09 ～0.31	0.54 ～0.89	0.07 ～0.15	0.16 ～0.21
内陸山間地域	0.51 ～1.44	0.18 ～3.06	0.09 ～0.89	0.07 ～0.72	0.24 ～0.97	0.06 ～0.17	0.05 ～0.13
離島地域	0.20 ～0.29	0.27 ～1.59	0.11 ～0.96	0.06 ～0.30	0.15 ～1.3	0.06 ～0.35	0.06 ～0.11

※ 解体現場の敷地周辺における石綿繊維数濃度は 10[本／リットル]以下であった。

解体建築物からのアスベスト飛散事例

年度	都道府県	地域分類	光学顕微鏡法		分析走査電子顕微鏡法 (長さ 5 $\mu$ m 以上、幅 0.2 $\mu$ m 以上)				
			クリソタイル	総繊維	クリソタイル	アモサイト	クロソライト	その他 石綿繊維	その他 繊維数
20	山梨県	解体現場 (前室前)	0.25	21	ND	23	ND	ND	7.5
20	千葉県	解体現場 (排気口)	0.19	21	ND	21	ND	ND	2.0
21	愛知県	解体現場 (排気口)	定量 不能	定量 不能	1200	180	ND	ND	270
		解体現場 (前室前)	定量 不能	定量 不能	1500	69	ND	ND	410
年度	都道府県	地域分類	位相差顕微鏡法		分析走査電子顕微鏡法 (長さ 5 $\mu$ m 以上、幅 0.2 $\mu$ m 以上)				
			総繊維数		クリソタイル	アモサイト	クロソライト	その他 石綿繊維	その他 繊維数
22	静岡県	解体現場 (排気口)	36		0%	39%	52%	0%	9%

※ 平成 23 年度は該当なし。

## 地方公共団体における調査結果（H23年）

### 1. 目的

全国的な大気中の石綿濃度の現状を把握するため、環境省による大気中の石綿濃度の測定と併せ、地方公共団体における調査結果についても集計を行いました。

### 2. 集計方法

地方公共団体に対してアンケート調査を行い、平成23年に地方公共団体において独自に行った石綿濃度測定結果を収集し、集計しました。

### 3. 集計結果

建築物の解体現場において、石綿の飛散が確認されています。石綿の飛散が確認された現場については、地方自治体が事業者を指導する等の対応がとられています。

#### （1）地域分類別の総繊維数濃度結果

地域分類		地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数濃度		
						最小値 (本/L)	最大値 (本/L)	幾何平均値 (本/L)
発生源周辺 地域	旧石綿繊維製造事業場等	0	0	0	0	—	—	—
	廃棄物処分場等	23	34	63	9	0.04	10	0.13
	解体現場（敷地周辺）	381	1207	1232	454	0.05	210	0.18
(39都道府 県で実施)	蛇紋岩地域	0	0	0	0	—	—	—
	高速道路及び幹線道路沿線	54	68	124	42	0.06	0.77	0.13
バックグラ ウンド地域	住宅地域	280	336	763	177	0.04	1.00	0.13
	商工業地域	83	108	229	58	0.05	0.93	0.14
	農業地域	7	8	18	4	0.06	0.64	0.14
	内陸山間地域	4	4	7	4	0.06	0.06	0.10
(34都道府 県で実施)	離島地域	0	0	0	0	—	—	—
その他の地域	破砕施設	0	0	0	0	—	—	—
合計		832	1765	2436	748	—	—	—

(参考)排気口などにおける調査結果		地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数濃度		
						最小値 (本/L)	最大値 (本/L)	幾何平均値 (本/L)
解体現場（セキュリティゾーン前）		47	51	56	14	0.06	34	0.31
解体現場（集じん出口）		145	165	175	72	0.06	210	0.30
合計		192	216	231	86	—	—	—

#### （2）石綿成分の割合及び石綿濃度

都道府県	地域分類	測定箇所	光学顕微鏡法	電子顕微鏡法						石綿濃度 (本/L)	備考
			総繊維数 濃度 (本/L)	繊維数の割合 石綿繊維							
				クリ ン タ イ ル	ア モ サ イ ト	ク ロ シ ド ラ イ ト	其 他	石 綿 繊 維 計	其 他 繊 維		
神奈川県	解体現場	集じん出口	21	0%	74%	0%	0%	74%	26%	16	
岐阜県	解体現場	敷地境界①	210	—	—	—	—	—	—	40	位相差・分散染色法 計数された石綿繊維 はアモサイト
		敷地境界②	160	—	—	—	—	—	—	27	
兵庫県	解体現場	セキュリティゾーン前	34	0%	96%	0%	0%	96%	4%	33	
福岡県	解体現場	敷地境界①	180	0%	100%	0%	0%	100%	0%	180	
		敷地境界②	11	0%	96%	0%	0%	96%	4%	11	
	解体現場	敷地境界	25	0%	100%	0%	0%	100%	0%	25	

注：石綿繊維が10本/リットルを超えて飛散したと推測されたものを計上